空　手　道

＜競　技　規　定＞

1. 全国中学生空手道選手権大会要項に準ずる。
2. 競技者は〈赤・青〉の帯を持参着用のこと。

３．競技方法

 (1)組手競技はトーナメント方式とし，形競技は，得点制で行う。また，組手競技・形競技共に，３位決定戦は行なわない。

 (2)団体組手競技，団体形競技は登録５名までの３人制とし，１校１チームとする。

　 なお，団体組手は２名でも参加可能とし，その場合は先詰めとする。

(3)形競技について

　①得点制システムを採用する。

　②空手道競技規定（ＪＫＦ）の〈付録７：指定形リスト，８：得意形リスト〉から選択する。

　③各審判員の技術点・競技点それぞれの点数５.０～１０.０の間で採点する。

④個人戦

・ROUND1は基本形及び第１指定形，ROUND2は**第2指定形。**

メダルマッチは得意形とする。各ROUND演武する形を全て変える事。各ROUNDでの再試

合の場合、同じ形を使ってもよい。

・ROUND1のグループ数やROUND2への進出人数については，参加選手数により決定する。

１グループあたりの人数は６～１２人とする。

・１人ずつ演武する。

⑤団体戦

・ROUND1は指定形。メダルマッチは得意形とする。ただし参加人数によりROUND1がメダル

マッチとなる。

(4)組手競技について

 ①トーナメント方式で行う。

 ②６ポイント差とし，競技時間は１分30秒フルタイムとする。

 ③安全具は，拳サポーター（赤・青），ニューメンホー（Ⅴ・Ⅵ・Ⅶ），ボディプロテクター，シンガード・インステップガード（色：白のみ），男子はファールカップを着装すること。

(5)服装について

　①競技者は必ず，上衣の左胸に学校名（例「○○中」20㎝×8㎝程度）学校名を胸につけること。（白色の布等にネームペンで書いたものでも構わない。）

(6)その他

①防具等の貸し借りは禁止とする。